

議案第40号

都市計画道路西高田線整備計画に伴う高田踏切
拡幅工事の施行協定の締結について

上記議案を提出します。

令和3年7月16日

長与町長 吉田 慎一

提案理由

都市計画道路西高田線整備計画に伴う高田踏切拡幅工事の施行に関する協定を締結したいので、議会の議決を求める。

都市計画道路西高田線整備計画に伴う高田踏切
拡幅工事の施行協定の締結について

次のとおり工事施行協定を締結したいので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第5号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和39年条例第12号）第2条の規定により、議会の議決を求める。

記

- | | | |
|---|--------|---|
| 1 | 協定の目的 | 都市計画道路西高田線整備計画に伴う高田踏切
拡幅工事の施行 |
| 2 | 協定金額 | 98,922,000円 |
| 3 | 協定の相手方 | 長崎県長崎市尾上町8番6号
九州旅客鉄道株式会社
長崎支社長 田中 渉 |
| 4 | 協定の方法 | 随意契約 |

参考

基本協定書

長崎旧線高田・道ノ尾間123k855m付近都市計画道路西高田線整備計画に伴う高田踏切拡幅工事（以下「工事」という。）の施行について、長与町（以下「甲」という。）と九州旅客鉄道株式会社長崎支社（以下「乙」という。）とは、次のとおり基本協定を締結する。

（工事の位置、内容及び工程）

第1条 工事の位置、内容及び工程は、別添図書及び別紙1工程表のとおりとする。

（工事の施行）

第2条 次に示す工事は、乙が施行するものとする。

鉄道施設

2 甲は、鉄道に近接して工事を行う場合は、あらかじめ乙と協議するものとする。

（工事の費用、負担）

第3条 工事に要する費用は、別紙2計画予算のとおり総額概算98,922千円《負担金工事経費98,922千円》とし甲が全額負担するものとする。なお、年度毎の予算額の変動に関しては、総額概算額が変更しない限り基本協定の変更を行わないものとする。

（年度協定）

第4条 各年度の実施にあたっては、別途当該年度毎の工事施行に関する年度協定を締結するものとする。

2 甲及び乙は、工事の継続に支障しないよう各年度当初速やかに年度協定を締結するものとする。

3 甲は、前項の各年度の実施協定において、第1条の別紙1工程表に基づく必要な予算を確保できない場合は、乙は速やかに旅客公衆並びに列車運行等の安全を確保できる範囲で工事を中断するものとする。なお、工事の中断に伴う事業費の増額は甲が全額負担するものとする。

4 事業の中止及び長期中断により生じる費用は、甲の全額負担とする。

5 第3項による工事の遅れについて、乙は一切責任を負わないものとする。

（工事の施行期間）

第5条 工事の施行期間は、協定締結の日から2022年度までとする。

（事業費の見直し及び精算）

第6条 工事の設計変更又は物価労賃の変動等が発生した場合は、工事に支障をきたさないよう速やかに甲・乙協議のうえ、必要により事業費の見直しを行うものとする。

事業費は、工事完了後速やかに精算するものとする。

（施設の帰属及び管理）

第7条 工事完了後の施設の帰属及び管理区分は次のとおりとする。

鉄道施設 乙

(撤廃物等の処理)

第8条 工事施行の結果発生する撤廃物は、そのものにつき管理していた側のものとする。

(用地の処理)

第9条 甲は、新たに道路敷きとなる乙の用地(別紙用地図に黄色で示す部分)約183.53㎡を、乙から有償で譲り受けるものとし、工事着手までに処理するものとする。なお、価格は更地・正常価格とする。

2 甲の用地に占有する乙の施設物は、施設物存続中無償で占有できるものとする。

3 甲は、乙が施行のため必要とする乙以外の用地を、工事期間中無償で乙が使用できるよう措置するものとする。

4 用地界標建植及び用地図修正が必要となるため、それに係る費用は甲の負担とし乙において行うものとする。なお、詳細は別途甲、乙協議するものとする。

(行政上の手続き)

第10条 工事に伴う行政上の手続きは、甲、乙協議のうえ処理するものとし、甲はあらかじめ関係機関と調整を図るものとする。

(損害の処理)

第11条 工事に伴う損害は、甲、乙協議のうえ乙の責めに帰する場合を除き甲が処理するものとする。

(苦情等の処理)

第12条 工事に伴う第三者からの苦情等は、甲、乙協議のうえ乙の責めに帰する場合を除き甲が処理するものとする。

(公正性と透明性の確保)

第13条 甲及び乙は、本協定による工事が公共事業であることに鑑み、工事の施行にあたり相互に公正性、透明性の確保に努めるとともに、協力し適切な事務処理に努め、事業の促進を図るものとする。

(道路拡幅工事)

第14条 甲は道路拡幅工事を踏切拡幅工事に先行して行うものとし、当該道路と踏切は同時に共有開始するものとする。

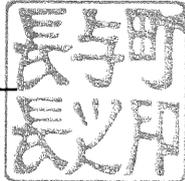
(その他)

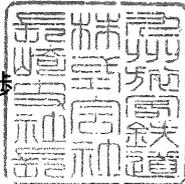
第15条 前各条に定めのない事項又はこの協定に疑義を生じた事項は、その都度甲、乙協議のうえ処理するものとする。

以上の証として、この証書2通を作成し、甲、乙記名押印のうえ各自その1通を保有する。

仮協定締結日 2021年7月2日

協定締結日 年 月 日

甲 西彼杵郡長与町嬉里郷659番地1
長与町
長与町長 吉田 慎 

乙 長崎市尾上町8番6号
九州旅客鉄道株式会社
長崎支社長 田中 渉 

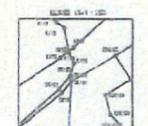
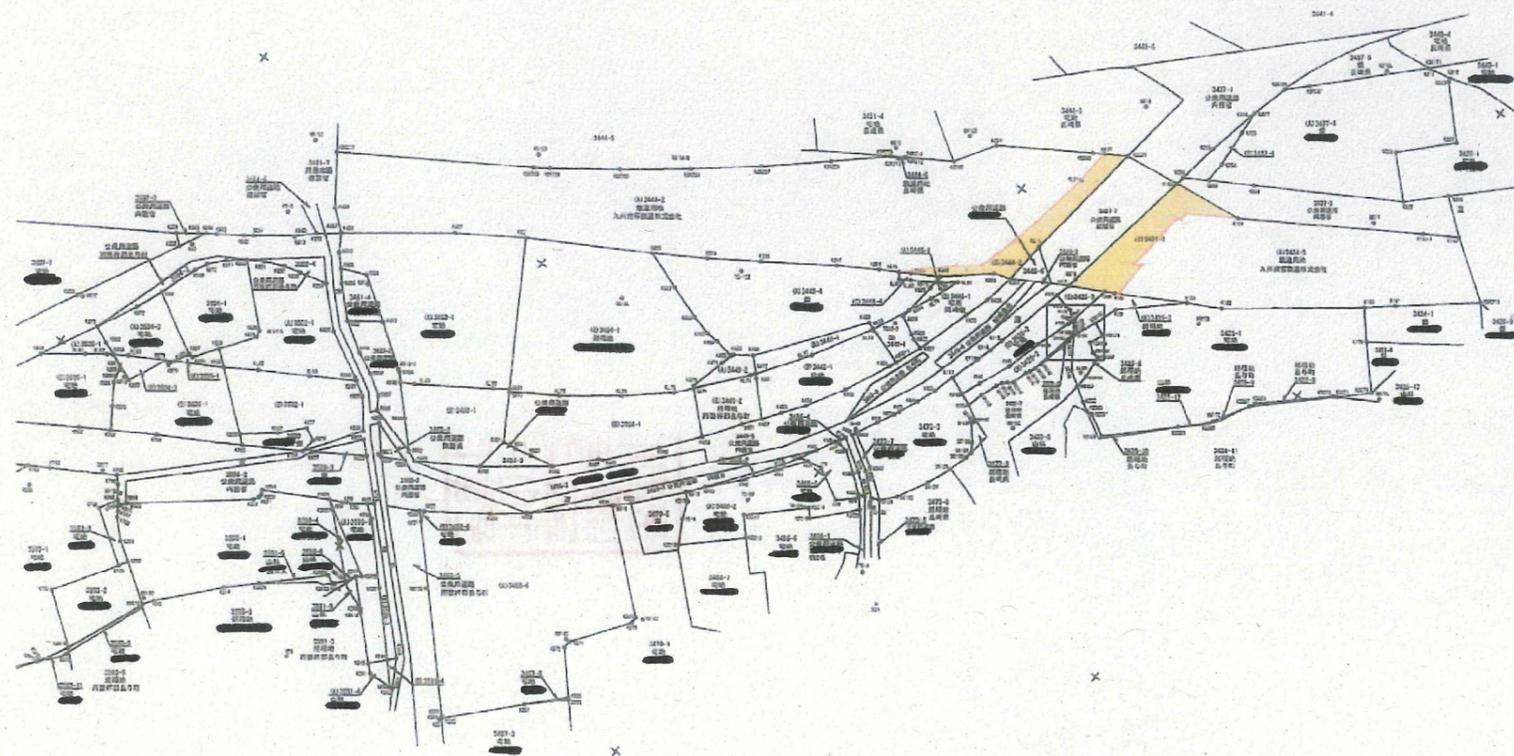
計画予算

件名：長崎旧線高田・道ノ尾間123 k 855m付近都市計画道路西高田線整備計画に伴う高田踏切拡幅工事

(単位：千円)

種別	大科目	中科目	計画予算工種	単位	数量	金額	記事
総額						98,922	2021年度～ 2022年度
負担金工事経費				式	1	98,922	
	負担金工事費			式	1	93,900	
		軌道		式	1	52,000	
			踏切設備改良	式	1	52,000	
		土木		式	1	12,000	
			土木設備改良	式	1	12,000	
		電力		式	1	5,000	
			電力設備改良	式	1	5,000	
		信通		式	1	23,700	
			信通設備改良	式	1	23,700	
		用地		式	1	1,200	
			用地杭復旧等	式	1	1,200	
	管理費			式	1	4,882	率計算による
	付帯工事費			式	1	140	

丈量図



残地

地番 (A)3444-2		九州旅客鉄道(株)		地目 鉄道用地	
所有者	点名	X	Y	辺長	
	KX76	-20179.906	34107.370	8.368	
	KL84	-20185.540	34101.183	3.666	
	KL85	-20187.707	34098.226	2.843	
	KL86	-20190.411	34097.349	3.000	
	KL87	-20193.290	34096.505	4.331	
	KL88	-20197.487	34095.436	2.788	
	KL89	-20200.211	34094.840	6.063	
	KL91	-20206.185	34093.803	5.070	
	KX77	-20211.220	34093.206	1.743	
	KS040	-20210.323	34094.701	14.080	
	KS041	-20202.900	34106.665	6.623	
	KS042	-20197.374	34110.315	8.990	
	KSK210	-20193.717	34116.272	0.131	
	KSK212	-20193.599	34116.329	1.022	
	KSK211	-20192.911	34117.085	1.139	
	KSK209	-20192.546	34118.164	8.703	
	KSK208	-20186.850	34124.744	10.235	
	KSK207	-20180.223	34132.544	10.255	
	KSK206	-20173.829	34140.561	10.243	
	KSK205	-20167.658	34148.737	10.251	
	KSK204	-20161.717	34157.091	2.407	
	KSK203	-20160.374	34159.088	28.622	
	KSK202	-20145.323	34183.433	7.990	
	K404	-20138.712	34178.946	3.674	
	K403	-20136.341	34176.140	16.616	
	K402	-20146.124	34162.709	10.298	
	K401	-20151.620	34154.000	18.556	
	K400	-20160.813	34137.881	8.026	
	K399	-20164.968	34131.014	7.734	
	K398	-20169.186	34124.532	11.109	
	K397	-20175.263	34115.232	6.151	
	K396	-20178.423	34109.955	2.980	
	倍面積			2708.014525	m ²
	面積			1354.0072625	m ²
	地積			1354.00	m ²

有償譲渡用地

地番 (B)3444-2		九州旅客鉄道(株)		地目 鉄道用地	
所有者	点名	X	Y	辺長	
	KX76	-20179.906	34107.370	1.721	
	K395	-20180.763	34105.877	4.257	
	K394	-20182.883	34102.186	7.916	
	K393	-20187.879	34096.046	2.478	
	K392	-20188.720	34093.715	6.122	
	K315	-20194.805	34093.041	18.358	
	KS039	-20212.959	34090.309	3.379	
	KX77	-20211.220	34093.206	5.070	
	KL91	-20206.185	34093.803	6.063	
	KL89	-20200.211	34094.840	2.788	
	KL88	-20197.487	34095.436	4.331	
	KL87	-20193.290	34096.505	3.090	
	KL86	-20190.411	34097.349	2.843	
	KL85	-20187.707	34098.226	3.666	
	KL84	-20185.540	34101.183	8.368	
	倍面積			165.863282	m ²
	面積			81.4316410	m ²
	地積			81.43	m ²

残地

地番 (A)3434-3		九州旅客鉄道(株)		地目 鉄道用地	
所有者	点名	X	Y	辺長	
	KX97	-20196.285	34079.731	10.011	
	K183	-20201.110	34070.960	5.160	
	K182	-20203.415	34066.343	20.855	
	K180	-20215.922	34049.655	4.618	
	K181	-20218.826	34046.064	12.430	
	KSK213	-20226.528	34036.308	9.919	
	K190	-20232.187	34044.454	5.246	
	K190-1	-20229.449	34048.929	27.214	
	K189	-20215.233	34072.135	7.703	
	KR58	-20211.134	34078.657	0.919	
	KR57	-20210.218	34078.737	0.627	
	KR52	-20209.887	34079.270	2.533	
	KR51	-20207.368	34079.534	3.883	
	KR50	-20203.519	34080.044	2.650	
	KR49	-20200.903	34080.465	1.180	
	KR48	-20201.526	34079.463	5.248	
	倍面積			1096.349505	m ²
	面積			548.1747525	m ²
	地積			548.17	m ²

有償譲渡用地

地番 (B)3434-3		九州旅客鉄道(株)		地目 鉄道用地	
所有者	点名	X	Y	辺長	
	KX97	-20196.285	34079.731	5.248	
	KR48	-20201.526	34079.463	1.180	
	KR49	-20200.903	34080.465	2.650	
	KR50	-20203.519	34080.044	3.883	
	KR51	-20207.368	34079.534	2.533	
	KR52	-20209.887	34079.270	0.627	
	KR57	-20210.218	34078.737	0.919	
	KR58	-20211.134	34078.657	7.703	
	K189	-20215.233	34072.135	10.132	
	K187	-20213.997	34082.191	21.532	
	K187	-20192.861	34086.303	5.335	
	KX96	-20195.318	34081.568	1.545	
	K185	-20196.029	34080.196	0.531	
	倍面積			200.216776	m ²
	面積			100.1083880	m ²
	地積			100.10	m ²

JR → 長与町 (有償譲渡)

地番	面積
(B)3434-3	100.10 m ²
(B)3444-2	81.43 m ²
面積合計	181.53 m ²

- (協定名) 長崎旧線高田・道ノ尾間123k855m付近都市計画道路西高田線整備計画に伴う高田踏切拡幅工事
- (目的) 本工事は、都市計画道路西高田線整備計画に伴い、高田踏切の拡幅工事を行うものである。
- (工期) 2023年3月31日限り
- (工事内容) 踏切設備改良、土木設備改良、電力設備改良、信通設備改良、用地杭復旧等
- (整備概要) 整備前幅員 L=5.8m → 整備後幅員 L=14.0m

計画図面

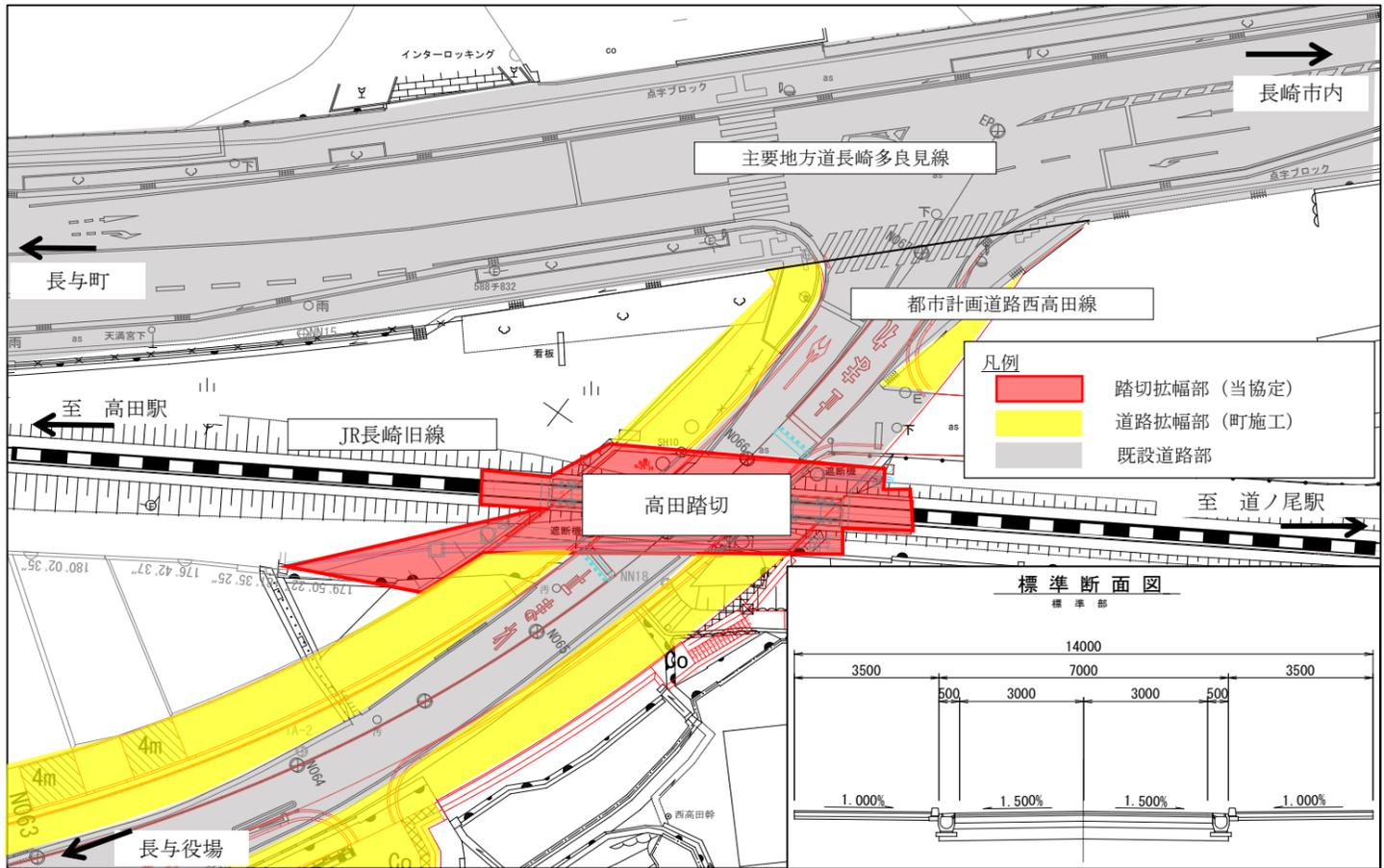


図-1 平面図

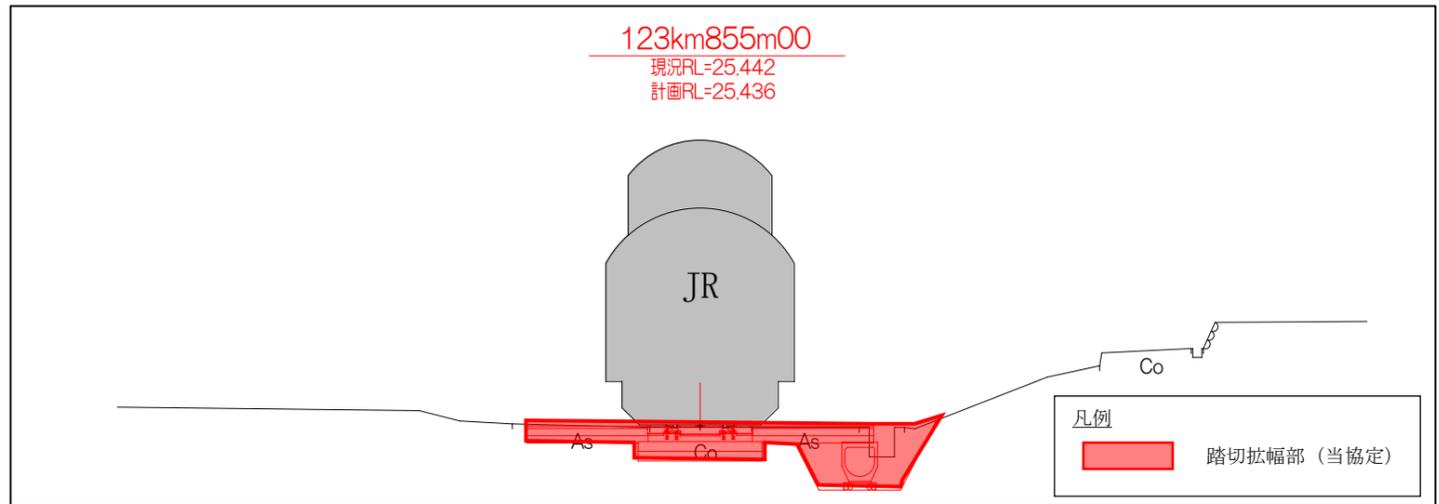


図-2 線路横断図

完成イメージ

整備前



整備後

